

博物館で 再発見!

～また星の瞬き～

はるかかなたの宇宙からやってきた星の光は宇宙を旅し、地球を取り巻く空気の層である大気を通過して私たちの目に入ります。空気は、温度の違いや風が起こることによって、大気のゆらぎが重なり、その境目ですぐに星の光がゆがめられることから、星はキラキラ瞬いて見えます。

地球は、厚さ約100kmの大気に包まれています。この大気は、地球

リニューアルした博物館・プラネタリウムで、私たちのまちや、私たち自身の未来について考え、このまちや自分自身を再発見する旅にかけましょう。

と宇宙との境目をつくり、太陽からやってくる有害な光や熱など、宇宙の厳しい環境から地球を守ってくれています。つまり、夜空に見える星の瞬きは、地球環境が守られている証でもあるのです。

新しいプラネタリウムでは、肉眼で見える全ての星がリアルに瞬く星空を再現できるようになりました。

日常生活では出会うことが難しくなった満天の星空をプラネタリウムで体感し、瞬く星空からほぼ無色透明な大気を感じてみませんか。そして、大気によって守られている

地球の一員としての私たち自身のことや地球の未来と一緒に思い描いてみませんか。



新しいプラネタリウム投映機

問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)

未来を拓く 子育て支援

～不妊症や不育症の 治療費を助成しています～

赤ちゃんの誕生を望みながら、赤ちゃんをなかなか授かることができず悩んでいるカップルは少なくありません。その原因はさまざまですが、症状は大きく分けて、妊娠することが困難な不妊症、妊娠してもおなかの赤ちゃんが育ちにくい不育症があります。

❖不妊症とは？

妊娠を希望しているカップルで、

妊娠から出産、乳幼児、青少年に至るまでの、子育てに関する情報や支援について紹介します。

2年以上（避妊期間を省いて）たっても子どもができない場合を「不妊症」といいます。

❖不育症とは？

妊娠してもおなかの赤ちゃんが育たずに、2回以上の流産、死産や新生児死亡を繰り返すなどの症状です。医療の進歩でいろいろな治療方法が考え出されていますが、治療には経済的・精神的な負担が伴います。

そこで、本市では、不妊症や不育症で悩む人のために不妊治療・不育症治療にかかる医療費の一部を助成し、安心して妊娠・出産ができるよう支援を行っています。不妊症や不

育症の治療を受けている人、これから受けようとする人は、助成の対象や条件など、こども保健福祉課までお問い合わせください。



問い合わせ先

こども保健福祉課 給付係

(☎354-8083 FAX354-8061)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です

建労 四日市支部

随時加入者 募集中

三建国保

組合独自の建設労働者の健康保険

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万3千円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。